

海津市公共交通計画等策定調査業務委託

公募型プロポーザル実施要領 (案)

(趣旨)

平成 17 年 3 月に旧海津郡の海津町・平田町・南濃町の 3 町が合併し「海津市」が誕生した。

海津市は、岐阜県の最南端にあり、県庁所在地である岐阜市、愛知県の政令指定都市である名古屋市と 30 キロ圏内で、三重県桑名市に接する東海 3 県の結節点に位置し、市の中央部を流れる揖斐川以東は平地が広がり、以西は養老山地とその裾野に広がる扇状地・平地となっている。

市内の公共交通の現状は、鉄道については市内に 5 つの駅を持つ養老鉄道があり、桑名駅から大垣駅を経て揖斐駅までの間を結んでいる。バスについては、市内を巡回するコミュニティバスのほか、路線バスである名阪近鉄バスが大垣駅から今尾・海津庁舎まで運行されている。

市が運行するコミュニティバスは、合併前に各町で運行されていた路線形態を引き継ぎ、若干の見直しを図りながら現在は 8 路線で運行しているが、利用者が少ない路線や便、バス停が存在している。また、平成 22 年に実施した市民アンケート調査では、「公共交通機関の便利さ」について「不満」及び「どちらかと言えば不満」と回答した市民の割合が約 6 割となっている。

このような問題・課題を踏まえ、コミュニティバスを市民ニーズに合った路線・運行時間・運行方法等の見直しを行うことが必要となっている。

本業務は、平成 25 年度に実施した市民アンケート調査、コミュニティバスと路線バスの利用者実態調査及び住民意見交換会での調査結果を基に、市の公共交通に関する基本方針と目標を定める「海津市地域公共交通に係る総合的な計画」、コミュニティバスのルート、運行方式等を定める「海津市生活ネットワーク計画」及び公共交通体系の再編に合わせ地域ぐるみによる利用促進や公共交通サービスの情報提供等の取組みに関する「海津市地域協働推進事業計画」の策定にかかる調査業務を行う。

海津市の地域特性を活かした公共交通計画策定にかかる調査の効果的かつ円滑な遂行に際して業務を委託するもので、本調査業務が専門性の高いものであることを考慮し、必要な調査・計画について実効性、創造性のある企画提案を求めるものである。

プロポーザルの概要

1 委託業務名

海地公委第1号 海津市公共交通計画等策定調査業務委託

2 目的

本業務は、海津市の公共交通の概況、問題点及び市民ニーズ等を踏まえ、効果的で利便性の高い地域公共交通体系の再編を目指し、公共交通に関する基本方針と目標を定める「海津市地域公共交通に係る総合的な計画」、コミュニティバスのルート、運行方式等を定める「海津市生活ネットワーク計画」及び公共交通体系の再編に合わせ地域ぐるみによる利用促進や公共交通サービスの情報提供等の取組みに関する「海津市地域協働推進事業計画」の策定にかかる調査業務を行うことを目的とする。

3 対象地域

海津市全域（周辺地域を含む。）

4 委託期間

契約の日から平成27年3月25日（水）

5 委託費の予定額及び支払方法

- (1) 委託費の額は、上限5,799,600円(消費税及び地方消費税込)以内とする。
- (2) 支払方法は、業務が完了した後の一括払いとする。

6 業務内容

別紙、海津市公共交通計画等策定調査業務委託仕様書による。

7 実施形式

公募型プロポーザル方式により総合的に評価し、事業者候補を選定する。

8 参加資格要件

次に掲げる要件をすべて満たしていること。

- (1) 海津市の入札参加資格者名簿に業者登録をしていること。
- (2) 公共交通政策等についての見識があり、過去3年間に於いて同等な調査業務を官公署から受託していること。
- (3) 調査業務の企画及び実施を的確に遂行できる能力を有すること。
- (4) 業務内容についての守秘義務を遵守できること。
- (5) その他、委託者側との協議に柔軟に対応できること。

9 プロポーザル項目

プロポーザルにあたっては、次のすべての項目について提案を行うものとする。

- (1) 公共交通施策、海津市の地域特性・課題に対する基本認識
- (2) 本業務の基本的な考え方と遂行にあたってのポイント
- (3) 本業務に対する取組方針
- (4) 調査業務の全体スケジュール
- (5) その他、調査業務の過程において必要と考えられる事項及び独自の提案・工夫などがあれば記載すること。

10 提出物の取扱い

- (1) 応募に要する費用は、すべて応募者の負担とする。

- (2) 提案図書の権利は提案者に帰属する。ただし、選定者の提案図書については、遂行業務に反映させるため、その権利を海津市地域公共交通会議に帰属させる。
- (3) 提案図書等の返却は原則として行わない。

11 募集方法

海津市ホームページに掲載する。

12 プロポーザル参加意思の確認

プロポーザルに参加を希望する事業者は、プロポーザル参加意思確認書（様式1）を平成26年6月12日（木）午後5時までに下記Eメールアドレス（社印押印の上、PDFファイルにて）へ回答すること。

Eメールアドレス：shiminkatsudo@city.kaizu.lg.jp

13 企画提案書・見積書の作成、提出

提出書類については、提出後の修正は認めない。

- (1) 作成方法 別紙1・2のとおり
- (2) 提出期限 平成26年6月30日（月）午後5時まで
- (3) 提出方法 郵送又は持参（期日必着）
- (4) 提出先 海津市市民環境部市民活動推進課内
海津市地域公共交通会議事務局
〒503-0695 岐阜県海津市海津町高須515番地

14 質疑応答

- (1) 質疑締切日時 平成26年6月17日（火）午後5時までとします。
- (2) 提出方法 質問は、文書（様式自由、ただし規格はA4判）でEメールにて受け付けます。
- (3) 回答方法 平成26年6月20日（金）までにEメールにより回答します。

15 選定方法

海津市公共交通計画等策定調査業務委託選定委員会において審査の上、最優秀事業者1者を選出する。なお、審査及び選定結果についての異議申立ては認めない。

(1) 書類審査

応募事業者が多数の場合、書類審査を1次審査とし、2次審査のプレゼンテーション審査を受けることができる事業者を選定することがある。

(2) プレゼンテーション審査

書類の提出があった事業者（1次審査を実施した場合は、選定された事業者）に対し、日時、場所を別途通知する。

- ・時間は、原則として1事業者につき30分以内とし、時間配分は、説明が20分以内、質疑応答を10分以内とする。
- ・各事業者の出席者は、3人以内とする（説明は、この業務を直接担当する者を中心とすること。）。
- ・プレゼンテーションは、提出された企画提案書を基に行うことを原則とするが、パソコン等を併用することもできる。追加資料の配布は認めない。

16 選考基準

評価項目、配点については別表に定めるとおりとする。

17 審査結果の通知

各事業者に文書にて通知する。

18 契約等

審査の結果選定された事業者を本業務にかかる随意契約の相手方として、契約を締結するものとする。また、海津市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成22年告示第94号）を適用するものとする。

19 失格事項

次のいずれかに該当する場合には、失格とする。

- (1) 提出書類の提出方法、提出期限等がこの要領に適合しないもの
- (2) 提出書類に虚偽の記載がされているもの
- (3) 見積書の記載金額が、委託費上限を超えているもの
- (4) 選定に影響を与えるような不誠実な行為を行ったもの

20 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨とする。
- (2) 業務委託内容については、審査の結果選定された事業者との協議により、若干変更する場合がある。

担当：海津市市民環境部市民活動推進課内

海津市地域公共交通会議事務局（担当：大橋・横井）

〒503-0695 岐阜県海津市海津町高須515番地

TEL：0584-53-3194 FAX：0584-53-1569

Eメール：shiminkatsudo@city.kaizu.ig.jp

(別紙 1)

企画提案書に関する事項

1 企画提案書として提出する内容

- (1) 表紙 (様式 2)
- (2) 会社概要 (様式 3)
- (3) 業務実施体制 (様式 4)
- (4) 企画提案内容

「海津市公共交通計画等策定調査業務委託 公募型プロポーザル実施要領」中の「9 プロポーザル項目」に関する事項の記述形式は任意とし、書式等は次のとおりとする。

- ①用紙サイズは、A4版縦とし、横書きとすること。
- ②文字サイズは、12ポイント以上で作成すること。
- ③片面印刷で6 ページ以内とし、ページ番号を付すこと。印刷の色は、カラー、白黒を問わない。

2 提出部数

正本 1 部、副本10部

(別紙 2)

見積書に関する事項

1 見積書に関する注意事項

- (1) 見積書は、(様式 5) により記載すること。
- (2) 業務に係る参考積算内訳書を別途添付すること。(様式は任意)
- (3) 文字は明確に記載し、訂正末梢した個所には、押印すること。ただし、金額を訂正したものは無効とする。
- (4) 記載後封筒に入れ、封筒の表面に件名及び裏面に住所・氏名(名称及び代表者名)を記載し、封筒継目に封印すること。

2 提出部数

- (1) 見積書 正本 1 部、副本10部
- (2) 参考積算内訳書 正本 1 部、副本10部

(様式1)

プロポーザル参加意思確認書

1 委託業務名 海地公委第1号 海津市公共交通計画等策定調査業務委託

上記業務について、企画提案書・見積書を期限までに提出します。

(プレゼンテーションを行う場合のパソコン等使用予定 有 ・ 無)

平成 年 月 日

海津市地域公共交通会議 会長 後 藤 昌 司 様

(提出者) 住 所

名 称

代表者名

印

T E L

F A X

(担当者) 所 属

氏 名

T E L

F A X

Eメール

(様式2)

平成 年 月 日

海津市地域公共交通会議 会長 後 藤 昌 司 様

企画提案書等の提出について

「海地公委第1号 海津市公共交通計画等策定調査業務委託」について、別添のとおり企画提案書等を提出します。

(提案者) 住 所

名 称

代表者名

印

T E L

F A X

(担当者) 所 属

氏 名

T E L

F A X

Eメール

(様式3)

会 社 概 要

会社名

代表者

所在

・ 設立年月日

・ 資本金

・ 売上高

・ 従業員数

・ 支社（支店）

・ 関連会社等

・ 事業分野

・ 事業内容

※参考資料（会社概要パンフレット等）を1部添付してください。（様式任意）

(様式4)

業 務 実 施 体 制 (担当予定者)

会社名

主 担 当 者	①氏 名			
	②所 属 ・ 役 職			
	③資 格 等			
	④実務経験年数	年		
	⑤同種業務実績 (最新のものから5件まで記入)			
	発注者	契約期間	業務名・業務内容	契約金額(税込)
				千円
				千円
				千円
				千円

副 担 当 者 ①	①氏 名			
	②所 属 ・ 役 職			
	③資 格 等			
	④実務経験年数	年		
副 担 当 者 ②	①氏 名			
	②所 属 ・ 役 職			
	③資 格 等			
	④実務経験年数	年		

(様式5)

平成 年 月 日

見 積 書

海津市地域公共交通会議 会長 後 藤 昌 司 様

所在（住所）

名称（氏名）

代 表 者

印

海地公委第1号 海津市公共交通計画等策定調査業務委託について、下記のとおり見積ります。

記

見積額	金	円
消費税及び地方消費税相当額	金	円
見積合計額	金	円